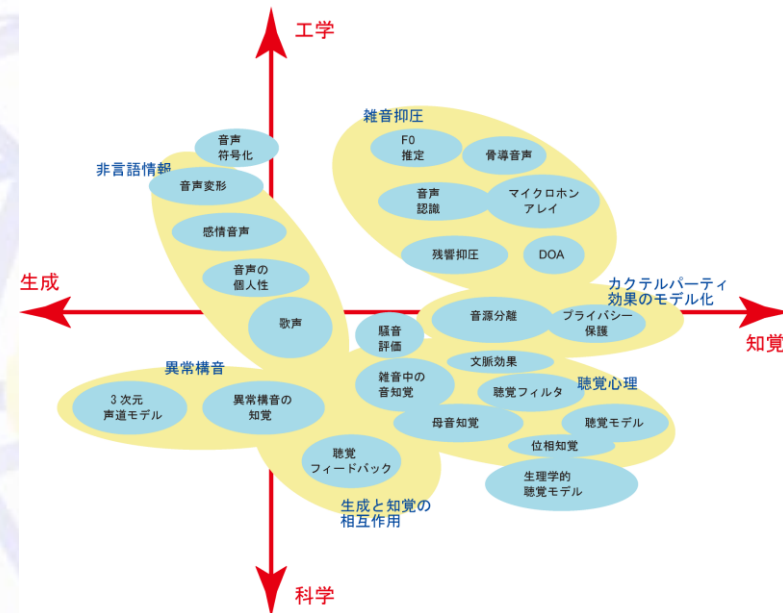
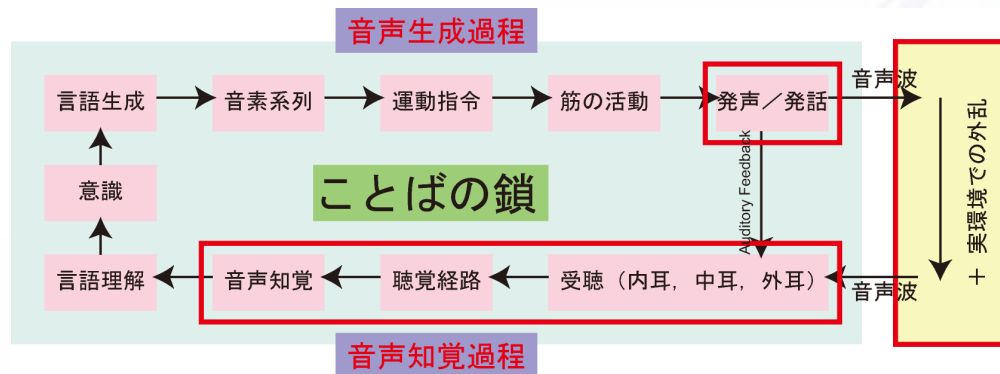


人間情報処理領域

音声情報処理（赤木研究室）



- 基本路線（ヒトの振り見て吾が振り直す）
 - 話す・聞くは人間の営み → 人間を知り、そして、営みを記述することで、高度の音処理システムの実現を目指す。
- 研究範囲：音声知覚，音声生成



研究内容

- 話す (Speaking):** 機械の口がより賢くなるように、より自然な合成音をつくることを目的として、**音声スペクトルと声道形状の関係**、**合成音への個人性・感情などの非言語情報の付与**、**歌声らしい歌声の合成**などの研究を行っている。
- 聞く (Listening):** 雑音とか残響が存在する実環境でのヒトのすばらしい聴取能力を、少しでも機械の耳に与えて賢くするために、**カクテルパーティ効果の実現**、**雑音中の音声強調**などの研究を行っている。